

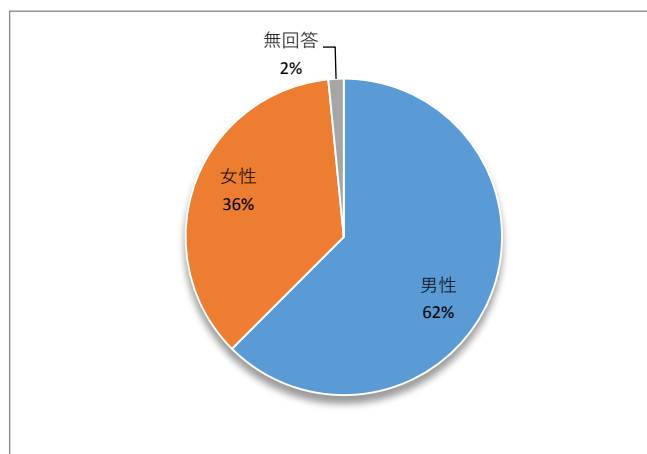
JAXA タウンミーティング in 広島空港 開催報告

平成 29 年 3 月 12 日、JAXA タウンミーティング in 広島空港 ～みんなチョコチョコ使ってる?! 人工衛星データの知られざる活用法～ を開催しました。今回は、JAXA が取り組んでいる人工衛星の観測データのさまざまな分野における利用事例について話題を提供し、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

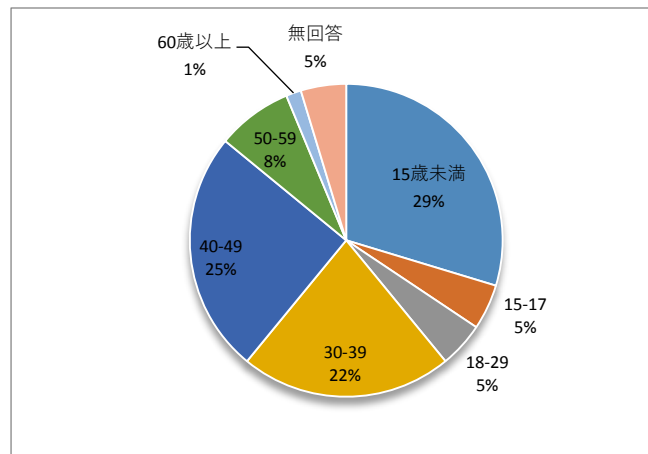
- 開催日時 平成 29 年 3 月 12 日（日） 13:00～14:30
- 会場 広島空港旅客ターミナルビル 1 階 国内線到着ロビー102 会議室
- 参加者数 150 人
- 登壇者 ・ JAXA 第一宇宙技術部門 衛星利用運用センター長 内藤 一郎
話題：「宇宙から地球を見る」
- 進行コーディネーター ・ JAXA 広報部 参事 原田 克己

アンケート回答者の属性（有効回答数：64）

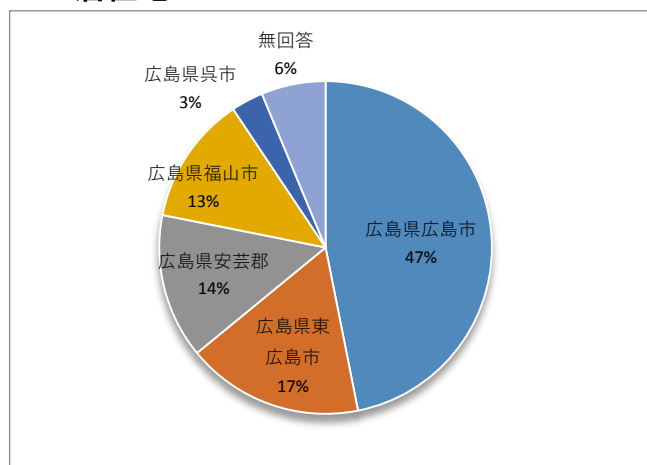
1. 性別



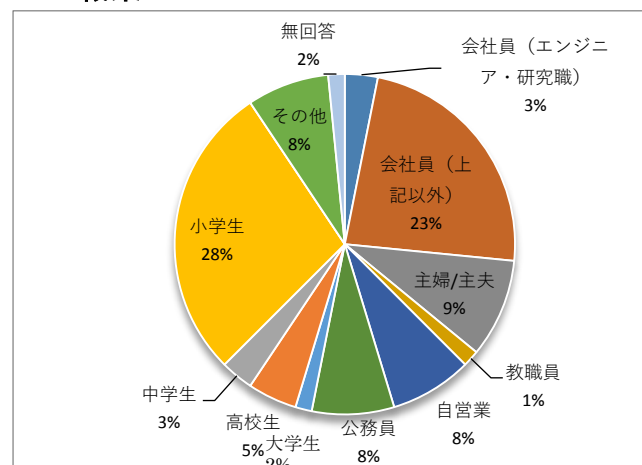
2. 年齢



3. 居住地



4. 職業



いただいた主なご意見（意見投稿、アンケート記入分も含む）

■今回のタウンミーティングの話題に関連して

◇宇宙から地球を見る

- ・ 人工衛星の取得データを個人レベルで使ったり、リアルタイムで見ることができるようにしてほしい。
- ・ 市民がより情報へアクセスしやすい環境と、学校教育への支援を求めます。
- ・ 誰でも簡単に見られるアプリを作って欲しいです。
- ・ 結構子供たちもみんな知識があり、楽しかったです。ますますの技術進歩を期待しています！
- ・ 宇宙からの衛星の利用がよくわかり刺激になりました。
- ・ 主に衛星がテーマであったので、事前にそれがわかると良いと思いました。
- ・ 衛星技術を防災に役立てて欲しい。地震を宇宙から予測することはできないか。
- ・ 災害や農業と多岐にわたる研究に驚いた一方、科学技術振興の予算が少ないと感じました。国会議員さんに響くためには、もっと国民が意識を持たないといけません。今日のような機会だとか、教育の場で活動が広まりますようにと思っています。JAXAの技術から日本の新しい産業技術となればと思います。
- ・ 様々な問題を宇宙から先行して出来て、世界平和を期待しています。
- ・ 日本の農業などの発展に繋がれば良いなと思いました。
- ・ 科学衛星や探査衛星だけでなく、エネルギー関係の宇宙太陽光発電にも力を入れて早く実現して欲しい。
- ・ 有人宇宙探査で他の惑星から、人が、地球を眺めるような写真がみたい。
- ・ 防衛に関する分野においてですが、人工衛星からの情報を政府、防衛省に提供する枠組みがあれば我が国の防衛に役立つと思います。
- ・ 衛星が、私達の生活に密接した役割を担っていることがよく分かりました。
- ・ 測定データや、画像を使いやすいかたちで提供して欲しいです。広く市民や子供が宇宙や科学に興味を持つように今日のようなイベントをどんどん開催していただきたいです。
- ・ 画像がそのまま見れると思っていたが、色々な加工がされていることが驚いた。
- ・ 宇宙飛行士の資格がなくても、誰でも宇宙に行けるような世の中をつくらしてください。
- ・ JAXAには、美しい地球を壊さないよう、今人類が持っている力（科学力）で、ずっと保てるよう努力していく助けの機関であってほしい。
- ・ 情報公開、基本的なところから衛星データの利用をしていることをニュースなどでも伝えないと、若者、子供は理解できない。50年くらい前には、NHKニュースで「いい中継でしたね」と言っていたことを覚えている。

■タウンミーティング、その他について

- ・ 宇宙に行ったロボットを通じて、地上でも宇宙を体験できるようになると良い。
- ・ 専門的で話が難しいと思いますが、もっとこれからの人を育てる為わかりやすく子供達に教えてあげてほしい。
- ・ 広報活動として、ロケット打ち上げの時のパブリックビューイングを希望します。小さくなっていく地球の映像みんなで見たいです。
- ・ 他の地域でももっと開催していけばいいと思います。
- ・ タウンミーティングは、もっとくだけた感じにしてもらえると良いと思います。そのためにも話題提供はもっとみんなが関心を寄せられる内容で、アンケートをリアルタイムにとるなどして、それを受けて

話題提供すると良いと思います。スマホを利用した質問受付は良かったです。

- ・ とても興味深く、他の方の意見なども聞けて、とても有意義でした。
- ・ 出来る限りの範囲内で定期的に全国各地まんべんなく、参加される方の意見を掬い上げて欲しい。
- ・ 本郷生涯学習センターでも開催してほしい。
- ・ これまでのタウンミーティングやイベントの中で出された意見・企画などで実際に実現した、または実現しそうなことを特集してもらえると、イベントへ参加する側のモチベーションも上がります。
- ・ 高校生以上、という設定で公募しているにもかかわらず、実際には小学校低学年、あるいはそれ以下の年齢もたくさん参加されており、意見はむしろ小学生のほうが活発でした。JAXAは、どういう年齢層を想定して、どういう活動をおこなうべきか。タウンミーティングを高校生以上とするならば、小学生相当を対象とするイベントの重要性・必要性が明白であったと言えます。たとえば、小学生対象の衛星アイデアコンテストというものがありました。最優秀賞の学校には宇宙飛行士が行って講演する、など何か企画できないものではないでしょうか？ ホンダのアイデアコンテストが運営の参考になると思います。JAXAsのようなものが、どんな年齢層・対象層に届けられるべきか。宇宙に興味関心のある小学生に届ければ効果は大きいのではないかと。そういう意味では、日本宇宙少年団を通じて配布をおこなう、とか、有償（送料負担）で送付をおこなうシステムの復活を望みます。
- ・ タウンミーティングというより、質問大会になっていたのが少し残念。折角広島にお越しいただいたので、セミナーとタウンミーティングと別時間枠でできたら良いかと思いました。
- ・ 質問時間をもっと増やせばよいと思う。
- ・ 広島にJAXAの施設をつくってください。

